

科目	現代文 A	単位数	2	学年	2	学級	全	学科	普通科 国際教養科
----	-------	-----	---	----	---	----	---	----	--------------

学習の到達目標	1 言語文化に対する関心を高め、近代・現代の文章を読み、読書に親しむ態度を育てる。 2 思考力を伸ばし心情を豊かにし、言語感覚を磨く。 3 国語を適切に表現し的確に理解する能力を伸ばし、伝え合う力を高める。
使用教科書 副教材等	新編現代文 A 第一学習社 新訂国語図説 京都書房 常用漢字クリア 尚文出版

学期	月	学習項目	学習内容の説明
前期	4 5	・小説「山月記」 中島 敦 ・評論「新しい地球観」 毛利 衛	・1年次の復習と2年次の授業の進め方について学習する。 ・出来事や登場人物の心情理解等による小説の読解方法を学習する。 ・評論文の基礎的な理解方法を学習する。
	6 7 9	・詩「汚れちまった悲しみに」 「永訣の朝」 ・評論「数え方で磨く日本語」 飯田 朝子 ・小説「ナイン」 井上 ひさし	・近代の詩に親しみ、鑑賞の仕方を学ぶ。 ・言葉の背景にある文化や思考の在り方について、深く考えていく態度を養う。 ・小説を読み味わう面白さを体験するとともに、テーマを捉え自身の問題として考える姿勢を養う。
	10 11 12	・随筆「出島のチューリップ」 吉田 直哉 ・小説「鼻」 芥川 龍之介 ・評論「経験の教えについて」 森本 哲郎	・随想的な文章の表現上の特徴を学ぶ。 ・近代の小説を読解・鑑賞する力を身につける。 ・抽象的内容と具体的内容との関係を理解することを通して、論理構成を把握する。・作者の論理展開の理解等による評論文の読解方法を学習する。
後期	1 2 3	・詩「生命は」 吉野 弘 ・小説「いろはに、こんぺいとう」 原 田 マハ	・現代詩の技法について学ぶ。 ・小説のより深い鑑賞と読解の力を身につける。

評価の観点及び評価の方法	関心・意欲・態度	国語や言語文化に対する関心を深め、国語を尊重して、その向上を図り、進んで表現したり理解したりするとともに、伝え合おうとする。
	話す・聞く能力	自分の考えをまとめたり深めたりして、相手や場面に応じ、筋道を立てて話したり的確に聞き取ったりする。
	書く能力	自分の考えをまとめたり深めたりして、相手や目的に応じ、筋道を立てて適切に文章を書く。
	読む能力	自分の考えを深めたり発展させたりしながら、目的に応じて様々な文章を的確に読み取ったり読書に親しんだりする。
	知識・理解	表現と理解に役立てるための音声、文法、表記、語句、語彙、漢字などを理解し、知識を身につけている。
評価方法	定期考査4回、漢字テスト、ノート提出、レポート(読書感想文、詩、俳句等の創作作品等)提出、発表などを総合的に評価する。未提出物がある場合は、減点とする。	
担当教諭から	指示された持ち物を必ず用意すること。提出物は指示された日時を厳守すること。復習は必ず行い、特に暗記事項については確実にすること。	